

新規実施項目のお知らせ

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

このたび、試薬改良に伴い、従来法を中止し、新規項目を受託開始しますので、ご案内申し上げます。

なお、従来の検査と基準範囲が異なりますので、ご注意ください。

記

■実施日 平成31年 3月 29日（金）ご依頼分より

■新規実施項目

項目コード	検査項目	検査方法	基準範囲 (単位)	検体量 (mL)	容器	保存	所要 日数	実施 料	判断 料
1811-02	IgG4	ラテックス免疫比濁法	11～121 mg/dL	血液 3.0	X	室温	2～5	377	144 (免疫)

■受託中止項目

今回の新規受託開始に伴い、下記項目は平成31年3月28日(木)依頼分をもって受託中止とさせていただきます。

案内書掲載頁	項目コード	検査項目	基準範囲(単位)
80	5993-02	IgG4	4.5～117mg/dL

詳細については裏面をご覧ください。

● IgG4

全身性の自己免疫疾患、「IgG4 関連疾患」の診断に重要な検査です。

このたび新たに開発された国内試薬による IgG4 の測定を開始します。新試薬は、測定原理にラテックス比濁法の競合法を採用していることから、抗原過剰域におけるプロゾーン現象が回避できる特徴を有しています。また基準範囲は、共同研究による日本人データをもとに設定されています。

▼ 疾患との関連

IgG4 関連疾患

▼ 関連する主な検査項目

病理酵素抗体染色

▼（参考）従来法との比較

